



線の迷宮へラビリンスⅢ  
さいとうめお  
齋藤芽生とフローラの神殿

目黒区美術館

□午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで) □休館日：月曜日(ただし10月14日「月祝」、11月4日「月休」は開館)、10月15日「火」、11月5日「火」

□観覧料：一般800(600)円／高大生65歳以上600(500)円／中学生以下無料 \*障がいのある方とその付添者1名は無料、( )内は20名以上の団体料金

\*目黒区在住・在勤・在学の方は受付で証明書類をご提示いただくと団体料金になります(他の割引との併用はできません)

□主催：(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館 □協力：ギャラリーアートアンリミテッド、町田市立国際版画美術館

〒153-0003 東京都目黒区目黒2-4-36 Tel.03-3714-1201 <https://www.mmat.jp>

上：齋藤芽生「線迷宮Ⅲ(ラビリンスⅢ)」2008年、個人蔵。下：ローレンス・スティーヴンソン「フローラの神殿(齋藤芽生とフローラの神殿)」2009年、町田市立国際版画美術館蔵

Labyrinth of the Lines III:

# SAITO Meo and the Temple of Flora

2019.10.12 [sat] — 12.1 [sun]



目黒区美術館では、線の魅力と可能性に迫る「線の迷宮〈ラビリンズ〉」シリーズを開催してきました。第3回目となる本展では、失われゆく情感や風景を鮮烈な筆致で描く画家 齋藤芽生の絵画世界と、19世紀 植物図鑑の名作《フローラの神殿》を紹介します。

作家が大学2年時の《毒花図鑑》や卒業制作の《日本花色考》、これらの作品群を展開させた《徒花図鑑》には、花に託された人間の繊細な心のニュアンスが表現されています。そして、箱型の団地の窓を扱う一連のシリーズのうち、自らが幼少期を過ごした団地の記憶を元にした《晒野団地四畳半詣》では、窓枠の奥に人々の気配が描かれています。その後、図鑑や窓といった形式から脱した

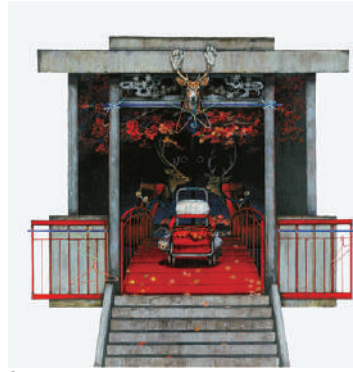
《密愛村Ⅲ・Ⅳ》《野火賊》《獣道八十八号線》そして《暗虹街道》では、日本各地への旅を重ねながらイメージを収集した現実の記録と過去の記憶がモチーフとなり、ロードムービーの一場面をみるかのように、今も街道沿いに遍在する歓楽施設の跡地などが再構築されています。

同時に、作家にも影響を与えたという植物図鑑《フローラの神殿》を一堂に展示します。希少な花々の壮麗な姿とともに、他に類をみない詩的な背景が描かれ、19世紀の世界へのまなざしを見ることができます。

本展では、齋藤芽生作品約100点とともに《フローラの神殿》全30点を展覧し、「図鑑」のように複数の絵画と言葉で社会を描く現代作家の魅力に迫ります。



1



2



3



4



5

1・齋藤芽生《徒花図鑑〈斜陽葵〉》2008年 個人蔵／2・齋藤芽生《晒野団地四畳半詣〈捨捨小町鉄の浮橋〉》2006年 個人蔵／3・齋藤芽生《密愛村Ⅳ〈蝉時雨を売る少女〉》2016年 個人蔵／4・R. J. ソートン編《フローラの神殿〈夜の女王〉》1800年 町田市立国際版画美術館蔵／5・R. J. ソートン編《フローラの神殿〈ベニゴウカン〉》1799年 町田市立国際版画美術館蔵

\*表面上、1-3はすべて、Photo ©Ken Kato Courtesy of gallery Art Unlimited

## 【関連催事】

### ① 対談(事前申込制／先着順)

日時 2019年10月19日[土]午後2時～3時30分  
話し手 山下裕二(明治学院大学教授)×齋藤芽生(本展出品作家)  
定員 50名(聴講無料、ただし高校生以上は、当日有効の観覧券が必要)  
申込開始日 9月19日[木]  
参加方法 ①氏名②住所③電話番号・ファクス・メールなどの連絡方法を明記の上、次のうち、いずれかの方法でお申し込みください。  
メール 当館ウェブサイトの申込専用フォームから  
ハガキ 〒153-0063目黒区目黒2-4-36 講演会担当宛  
ファクス 03-3715-9328 講演会担当宛

### ② ミュージアムコンサート

日時 2019年11月3日[日・祝]午後3時開演(予定)  
出演 mama:milk / 生駒祐子(アコーディオン)・清水恒輔(コントラバス)  
チケット料金 自由席2,500円(チケット購入者は、当日のみ展覧会をご覧いただけます)  
\*詳細は、当館またはめぐろパーシモンホールウェブサイト  
<https://www.persimmon.or.jp>にてご確認ください。

### ③ 大人ののための美術カフェ(当日先着順)

日時 2019年11月24日[日]午後2時～3時  
ナビゲーター 当館学芸員  
定員 50名(聴講無料、ただし高校生以上は、当日有効の観覧券が必要)

\*上記①～③について、いずれも会場は当館1Fワークショップ室



詳しいマップはこちらから



□JR山手線・東急目黒線・東京メトロ南北線・都営三田線「目黒」駅(西口)から徒歩10分 □東急東横線・東京メトロ比谷線「中目黒」駅から徒歩約20分 □東急バス「権之助坂」(目黒通り)下車徒歩5分、「田道小学校入口」(山手通り)下車徒歩3分  
\*目黒区民センター隣接 \*美術館専用駐車場はありませんので、電車・バスなど公共交通機関をご利用ください。\*お車でお越しの場合は隣接の目黒区民センターの駐車場(有料)をご利用ください。

## 目黒区美術館

Meguro Museum of Art, Tokyo

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36 Tel.03-3714-1201

<https://www.mmat.jp>

©メルマガ会員募集中

<https://service.sugumail.com/mmat/>